

百条委員会の会議録が公開

鶴岡市議会百条調査特別委員会の会議録が1日、市ホームページに公開されました。

事情聴取か

5月27日（第7回）の証人尋問は、皆川市長が寄付者に100万円を返金した際に同行した元県議でした。

自公会派は、「呼び鈴を押したか、ノックしたか」、「先に玄関に入ったのはどちらか」、「誰が先に出てきたか」、「100万円は封筒そのままだか、鞆に入れていたか」、「先に挨拶したのどちらか」など、どうでもよいことを警察の事情聴取のように尋問しています。

6月20日（第8回）の会計責任者の証人尋問では、「新聞報道を読んだか読んでないか」、「市長の説明をどう思ったか」、「違法の認識はなかったか」など、事実より意見聴取です。

答弁を変えさせる

7月19日（第10回）の寄付者への証人尋問では、市長に「収支報告書の修正を促したことはない」と発言していたのを、委員が「記

載を促している」と受け止められる」と変更を求め、「はい、そのとおりです」と変えました。

市長が100万円を「返却しに来られた」と言っていたのが、昼の再開後は、「寄付としていたものだ」と理解すると、突然に「返却」から「寄付」に変わりました。

不都合は止める

7月25日（第11回）の皆川市長に対する尋問では、収支報告書に不記載は、「違法の認識はあったか」と何度も取り上げています。

8月30日（第13回）は、市長に対して、「支援者は寄附金と話された。公選法上違法な行為にあたる認識で良いか。はい、いいえで答を」と、違法の認識を誘導する尋問でした。寄付者からの2通の

手紙には、市長が返金する理由の記載がありました。

自公会派に不都合なのか、委員長が手紙の開示を拒み、市長が手紙の内容に触れようとすると、委員長が止める経過がリアルです。

寄付者は宣誓で、「何事も隠さず」「良心に従って真実を述べる」と発言しており、開示すべきでしょう。

最後に、返金100万円の「お金の流れを説明するため、市長と市長の妻と義理の母の記録（通帳）の提出」が求められました。

宣誓して行った市長の証言を疑ってかかり、人権無視の「調査」をするという誤りです。

自公会派が、「百条調査権」という議員の権力を用いて、名誉毀損となる発言を繰り返し、会議録公開を機に、市民の監視が必要です。

今井伸『射精道』（光文社新書）

射精道

射精は

一日にして

ならず

その正しい扱い方、練習の方法と重要性——
思春期から中高年期まで
知っておくべき知識と心構え。

今井伸

村の四季

25

鈴木重雄（八色木）

お盆

お盆の準備はお墓の掃除から始まる。8月7日頃から一斉に墓掃除であった。

最近の墓は、コンクリートや自然石で固められ立派になったが、昔は土葬もあったので、土面であった。

春の彼岸以来お墓参りもせず放置していたので、すまないような気持ちで草を取り、墓石の前に精霊棚を作った。

葉のついた竹を門作りの横棒に、ホオズキを2つ糸で結んだもの、また小さい梨を結んだものを左右に吊して数珠のように飾る。門作りの竹にススキとハギか盆花をしぼり、出まがり。中段の棚には、お参りの時にハスの葉にあん餅5個を輪のように並べてお供えする。それにしてお花を供えて、和尚様からお経をあげて戴くのである。

その後、かわるがわる桶の水を墓石にかけて拭くと、心も洗われすがすがしい気持ちになり、死者と生者が会話した雰囲気になる。家の仏壇は、ススキ2、3本を糸で結んで横に吊し、お菓子で作った供物を左右に結んだ。

迷い多き思春期に出会いたかった本です。男性なら誰もが持っている陰茎を、正しく扱う知識と心構えを、専門医として説いていきます。

新渡戸種造『武士道』

を元に、「刀」を「陰茎」に置き換えて、凶器ともなる刀の使い方を誤らないことで、中高生の授業でも取り上げてもらいたい本です。

藤島駅笹花線の供用開始

都市計画道路藤島駅
笹花線の道路拡張及び
新町橋歩道橋が完成し
たことから11月30日、
安全祈願祭が行われま
した。

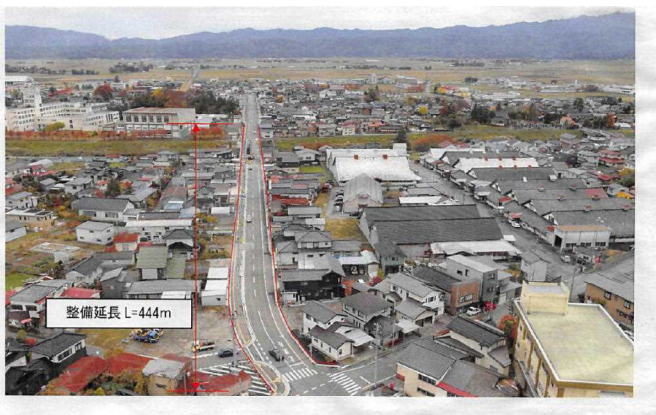
当日は雨天のため、
現地開催とならず、荘
内神社で挙行されまし
た。

事業区間は、庄内農
高正門前から藤島駅前
までの444mで、幅
員を7・3mから12・
5mに拡幅し、うち北
側に歩道(3・5m幅)
を新設しています。

藤島川に架かる新町
橋の北側に、幅3m、
長さ50mの歩道橋を新



設しました。
2011(平成23)年度に事業開始し、2019(令和元)年度に歩道橋に着手しました。
今後は、新町橋の道幅が旧来のまま狭いため、架け替えが大きな課題になっています。(写真はパンフから)



整備延長L=444m

ひと

村山俊太郎・ひで夫妻

青山 崇

獄中の往復書簡、真実を書けない苦しみ
俊太郎の獄中での苦悶については前記した。ひではどうだったのか、幾つかの夫への手紙から要点を上げてみる。

1940年(昭和15)3月9日、(古くからの優れた文化を持つ)この中国を導いて行かねばならない日本の新しい使命である大東亜共栄

圏(日本が盟主のアジア諸国連合)の子3人をお国のために立派に育てたら、貴方の分までご奉公できますよ。

1941年12月8日の真珠湾攻撃の勝利で日本中が湧きたつた翌日の手紙である。

この勝利でどんなことをお感じですか。醜(しこ)の御楯となる感激を深く感じておられることを信じています。などかなりの傾斜であるが、夫の釈放のための偽装でしようか。

ひでは、戦後30年ほど経った1976年、『愛するものたちへ』を出版した。

以上のことと関わる長い手記がある。読みかえてみると、結論はやはり偽装であった。獄中への手紙は真実を書けないもどかしさの中でも、せいじっは

い真実を書き合っている。

私の手紙は開封、検閲されることを覚悟して書かなければならなかった。

村山の手紙は、非常に屈折していて、或る時は宗教に傾いて書き、或る時は日本精神に傾き、そして真実を書けなくなつてゆくのが、私は身を切られるように感じられて痛ましい限りでした。

1941年12月29日、俊太郎の取調べが一段落し「予審終結決定」、主文「本件ヲ山形地方

元の恐ろしい国に

アベさんよりは少しはましかと思つていたのだが、大きな間違いでしたナ。首相になるまで鳩のふりしていったんだ。この前、習近平さんと握手したろ。やっぱり、平和は話し合いからだ。

▲しかし、どうなんだヤ。トマホーク500機買うって話。国会見ただば、数は否定しねがったんけが、いつ買えつて進められたかは、言わねえなんだつてガ。トマホークってミサイルだろ。んだば憲法9条さ触れんだろヤ。専守防衛さ関係ねーだろ。これで、先制攻撃しんだが。そげだもの一発ぶじえば戦争であ。

こげだちつちえ国だもの、日本なぐなっぜ。それでねつても、狭んめ国さ原発ナンボあるや。そごさ火付けば、戦争終わつても住むど



裁判所ノ公判に付ス」で、経歴の中から、1830頃より共産主義を信奉し、教労に関わり治安維持法違反に問われ、起訴猶予処分・懲戒免職。1937年復職。その後も共産主義を信奉。今回は6つの治安維持法違反を示している。

これを契機に、2日後の同年同月31日、結核療養のため、山形刑務所より保釈金50円で保釈され、あれほど思つていた我が家に帰つた。

ごねーなでんだ。

▲つてごどは、防衛費を倍にして国民の安全を守ると言つている首相の話はウソで、憲法違反ということにもなる。米国では、軍需産業が景気良くなって大喜びするだろうが、金はどつから出す? 税金上げて福祉削るつてガ。それでも足りねだろ。今だつてツケ払うなき苦労しているくせに。防衛費倍にするつてバイデンさんを喜ばせて、世界で3位の軍事大国になんのだとや。9条を持つ平和日本が、元みでえ世界の恐ろしい国になんのだせ。

▲アメリカさぶら下がつてつど、軍事費で日本潰れつゾ。先ず、中国も北朝鮮も日本さ何が手出す理由あつがヤ。危ね危ねつて振り回つて武器買うなでなく、食料自給率見れちゃ。戦争に巻き込まれれば日本食う物もなぐなんだぞ。(石川)

